



とつか
2018年3月会報 第281号

国際会長(IP) Henry Grindheim (ノルウェー)

2017 主 題 “Fellowship across the Borders” 「国境なき友情」
スローガン “Let Us Walk in the Light-Together” 「ともに、光の中を歩もう」

アジア太平洋地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)

主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」

～ スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」

東日本区理事 (RD) 栗本 治郎 (熱海)

主 題 「広げよう ワイズの仲間」 “Extension Membership & Conservation”

2018 スローガン 「楽しくなければ ワイズじゃない 積極参加で 実りある奉仕」

湘南・沖縄部部長 金子 功 (横浜)

「Y's の絆を強め、広げよう」 “Let's Tighten and Expand the Bonds of Y's Men”

クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」

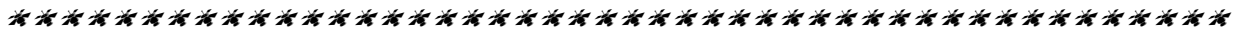
主 題 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 鈴木 ひろ子

メネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄



**ワイズメンズクラブ国際協会
第21回東日本区大会**

日 時：2018年6月2日(土)・3日(日)
会 場：プラサヴェルデ
ホストクラブ：沼津ワイズメンズクラブ
協力クラブ：富士山部 各ワイズメンズクラブ
後 援：沼津市・沼津商工会議所
静岡県東部地域コンベンションビューロー



会長ひと言

浦出 昭吉

～スーパーブルー・ブラッドムーン～

‘超’がつくほど文科系人間である私には 子供のころから 天気予報は当たらないものの代名詞、そんな自然現象に人間が立ち入っていい訳がないと思うほどでしたが、その後の研究のお陰で 降水確率や降水量や雨の降り出し時刻まで予測され、大いに助かっています。

つい先だっの1月31日は、日本では3年ぶりの皆既月食、どこの天文台もマニアたちで大賑わい。この月は1月2日に続いて1カ月に二度の満月となる「ブルームーン」でもあり、さらに月が普段より地球に近い位置にあって大きく見える「スーパームーン」で、とてもとても貴重な夜だったのだそうです。

でも、喜んでばかりもおられず、この三つの現象が重なる月を「スーパー・ブルー・ブラッドムーン」と呼び、米国メディアによれば、計算上は平均265年に一度起こり大災害を招く引き金になりかねないのだそうで、この3つが重ならずとも、それぞれの現象により地球と月と太陽の引力が僅かに影響しあい、地球の大陸プレートに刺激を与え 大地震や火山噴火を起こす可能性が出てくるのだそうです。2010年12月21日の皆既月食の翌日に父島近海でM.7.4の地震が発生し、2011年3月11日のあの東日本大震災の8日後、あるいはその後の余震当日にもスーパームーンが発生したとか…。

今回は大災害とは無縁の様ですが、自然現象の研究には更に大きな進展を…、ワイズの皆さんにも同じ思いがあるのかなと…。

◎今月の聖句◎

「「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。」

-マタイによる福音書5章13～14節-

塩に大切な塩味を失わないように心の塩味も大事にして、それと同様に、隠されることなく輝かすことで人々を惹きつける世の光に…と、自分自身を生かし、同時に他者をも生かすことで、初めて世の光となり得る…と、主は説かれます。召された高杉兄がこよなく愛誦してやまなかったみ言葉です。

強調月間 BF/メネット

BF (Brotherhood Fund) は、BF代表などの旅行に積み立てられる基金の事で、当初、使用済み切手を換金していたが、現在は現金による方法が主力に…。かつて加藤ワイズはこの基金によりカナダ・アメリカ1か月の公式訪問をされた。次に、**メネット**、**Y's Menettes**の略語、男性会員のパートナー。現在「東日本区ワイズメネット委員会」により運営されている。ワイズメンの支援事業のほか、独自の活動を行う。湘南・沖縄部では**とつか**のみが健在。

2月在籍者数			2月出席者数			出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・A S F	B A P Y	ロ	バ
メ	ン	11	メ	ン	10	94%	他	(円)		(g)		(円)	(円)		(円)
メ	ネット	8	メ	ネット	3		前	月	迄	0	0	0	10,000		26,500
			ゲ	スト	ら	2	当	月		0	0	0			0
計		19	合	計	15		累	計		0	0	0	10,000		26,500

☆第1例会 ～EMCナイト～ 報告☆

浦出 昭吉

日 時： 2018年2月3日（土）18：30～20：30

会 場： 湘南とつかYMCA1階ホール

出席者：（ゲスト） 瀬戸俊孝 湘南とつかY 事業主任

山本有里佳 とつかY ウェルネス・スタッフ

（ビジター） 辻 剛さん（卓話講師・横浜つづき）

（メ ン） 大高・加藤・佐藤・鈴木・吉原・浦出

（メネット） 加藤・吉原 計 11名

前月の例会を合同新年会に振り替えたので、今日は2か月ぶりに本拠地に戻っての集まりとなりました。

開会礼拝の後、司会の加藤ワイズから、2日の明け方に 横浜クラブの高杉ワイズが召されたことが報告され 全員で黙祷を捧げ 故人のご冥福を祈りました。

山本職員によるコグニサイズのコトバの解説から始まったウェルネスタイム、理屈と実際がかくも異なる？見本のようなカラダのウゴキに 笑いと嘆声やしきりと湧き上がっておりました。

TOF月ながら そちらはロバに任せることにして始まったお食事タイム、例により差入れも有って和気あいあいのひと時でした。

さて、いよいよ本日のメイン『EMC・法人化・定款前文 あれこれ』のテーマで、時に講師から指名質問も出るなど 詳細な配付資料を参照しながら、それぞれに理解度の深まった40分間でした。

以下、要点を略記します。

- 1) (資料1) 2010年（ワイズ発足90年）に、国際:28,943人 東日本区は1,182人に。（発足100年の2010年に国際:5万人）
- 2) (資料2) 東日本区現勢（18.1/1）61クラブ・884人
- 3) (資料3) 東新部の例：「なぜ減るのか」から「なぜ増えないのか」に視点をシフトし直して…。
- 4) (資料4) 東日本区平均年齢:64,6歳（湘南・沖縄部:64,9歳）

- 5) (資料5) 理事宛「諮問事項に対する答申書」一辻委員長－ワイズの法人化について、区委員会で検討願いたい。
- 6) (資料6) 湘南・沖縄部エクステンション委員会覚書 栗本理事主題を受け、YMCAと協働し会員増強や新クラブ作りに取り組むべきである。
- 7) (資料7) 「区定款前文」が国際から高い評価を受けた。
- 8) (資料8) 「ワイズは今のままでよいのか？」－加藤ワイズ
- 9) 保育園を持つYMCAや藤沢・川崎・横須賀をクラブ作りのターゲットに 部・クラブは検討すべきでは…。

報告・協議では、2/17のEMCシンポジウムに加藤ワイズの出席確認、また 大高館長から、東日本大震災復興支援事業として、3月4日(日)のチャリティーコンサートと11日(日)の恒例‘仙台すずめ踊りと街頭募金’の案内があり、クラブとして、全面的に協力することを確認した。

ハッピーバースディとロバタイムがあつて、記念撮影に収まり、定刻の20:30、会長の閉会点鐘をもって終了し、所を変え、更に‘辻ブシ’を拝聴させていただきました。



☆横浜YMCA会員大会から☆

若木 一美

例年2月11日に開催されている標記大会、今年は日曜日に当たったため教会礼拝に配慮し、振替休日の12日に開催しました。

4回目となるこの大会、今回はドラムサークルとバランスパフォーマンス、多世代からの平和メッセージの企画、それと 健康・語学・保育など各事業の成果発表という2部構成で実施されました。

風はまだ冷たいものの 暖かな春を思わせるような日差しに恵まれ、開会時刻の10時にはホールは8割方の入りでした。幕開けは参加型のドラムサークル、輪になって着席の参加者は目の前に置かれた太鼓やマラカス風の楽器、手打楽器等々を主宰者の飯田和子氏の鮮やかなリードにより、思い思いに打ち鳴らしました。

ストレスの解消と手の運動には最適なひと時でした。

開会礼拝の後には平和メッセージ、広島ピースキャンプに参加した小学生から感想と思いが語られ、バランスパフォーマンスの天野耕太さんから、ご自身の幼児体験や中学中退で曲芸団に加わったお話し、まとめは阿部志郎氏による戦争体験と平和の大切さが訴えられました。

2階では様々なワークショップ、そして午後は天野さんの曲芸を堪能、完全参加型のこの方式は、正にYMCAの新ロゴの船出に相応しい大会でした。



☆第2例会報告☆

浦出 昭吉

日 時：2月20日（火）18：30～20：00

場 所：湘南とつかYMCA 201号室

出席者：（メン） 長田・加藤・佐藤・土方・若木・浦出

（メネット） 吉原 計 7名

◇ 報告事項等

- ① 1/29（月）：とつかYMCA運営委員会（別掲）
- ② 2/3（土）：第1例会－EMC卓話－（別掲）
- ③ 2/8（木）：高杉兄葬儀（別掲）
- ④ 2/12（月）：YMCA会員大会（別掲）
- ⑤ 2/17（土）：4部合同EMCシンポジウム（別掲）
- ⑥ YMCA& 踊場地区センター関係（‘Yだより’参照）

◇協議・確認等

- ① 3/3(土)～4(日)：次期会長等研修会・東山荘
- ② 3/6（火）：第80回Y-Y's協議会・19：00
- ③ 3/10（土）：わかめ例会（第1例会振替え）
- ④ 3/12（月）：BAPYチャリティーゴルフ
- ⑤ 3/21（水・祝）：グリーンクラブ45周年会
- ⑥ 6/2(土)～3(日)：東日本区大会・沼津
- ⑦ その他：竹の子例会の日程 ほか

以上

☆4部合同 EMC シンポジウムに出て☆ 加藤 利榮

日時： 2018年2月17日(土) 13:30~16:30

場所： 東京YMCA 山手センター

参加者： 67名

配布資料：(4種類)

◇東新部会員推移(伊藤部長)

◇ワイズが直面する諸問題他

(石田孝次パネラー)

◇ワイズは今のままでよいのか～法人化について～(筆者)

◇決意表明(案)

春の兆しの感じられた午後、金子部長や横浜の古賀さん、鎌倉の千葉さん、つづきの鈴木さんと JR 高田馬場駅で落ち合い、若い人たちが賑わう街中を連れ立って会場に向かいました。

定刻に開会、前半は、伊藤幾夫部長と太田勝人東新部委員長から会員増強の展望が、また、YMCAのブランドについて東京YMCAの星野太郎副総主事から、それぞれお話がありました。

20分の休憩を挟んで始まったパネラーによる発題、ワイズの‘C’に関わる部分、寄附・基金の在り方、高齢化への対応、ワイズの魅力のPR等々について4人の発題者から意見が述べられ、2つ3つ質疑が交わされた後、指名されて当方からは、「ワイズの法人化」はワイズの将来に不可欠であることを…。宮内次期理事からも法人化推進意見が述べられ、決意表明(案)を全員一致で採択して定刻に閉会、二次会場へと向かいました。

☆湘南とつかYMCA 運営委員会から☆ 吉原 訓

1月期の運営委員会は、今や恒例となった「柏尾」での感謝・懇親会を兼ねた会合、今回は雪の影響で1週延ばしの1月29日の開催となりました。出席者はYMCAから大高館長とウェルネスなどの各事業主任8名、運営委員は8名が参加しました。

清水委員による開会礼拝の後、報告・連絡事項では、向こう3か月間のイベントや会合の伝達・確認があり、中でも3月4日(日)のチャリティーコンサートと11日(日)の仙台すずめ踊り・街頭募金は、東日本大震災復興支援イベントとして毎年実施されているもので、今年も同じ規模で行うことが確認された。

そして、いよいよお待ちかね、こちらいつものとおり、勝田委員の乾杯の発声で開宴となりました。アルコールの力も加わってたちまち懇談の輪があちこちに…。日ごろ、ごあいさつ程度ですれ違っているディレクターの皆さんと、親しくお話しできるのもこの機会を置いては…とばかりに…。やがて全員がひと言ずつ…ということで、時間が過ぎていきます。

終わりは、加藤委員長の挨拶をもって閉会となりました。



◆ 悼 ◆

ついにその日が来た、いずれその日の来ることが分かっていた積りでも、いざとなるとやはり何ともやりきれない気持ちに…。あの高杉さんが…。「2月2日の明け方に召されました。」との連絡を横浜クラブの伊藤さんからいただき、何か体の中にぽっかり大きな穴が…。享年95でした。



今から60年近く前の59年4月、ちょっとしたきっかけ…。それは、当時何としてでもクルマが欲しいと思っていた矢先に紹介され、彼の持ち車だった黒塗りのダットサン600を譲り受け…。と言うことで、念願の自家用車族のお仲間入りと相成りましたが、その見返り(?)に、ワイズメンズクラブへの入会を勧められ、取るも取りあえず横浜クラブの会員に…。

高杉さんは、52年3月に甲府クラブに入会、そしてお勤めの関係で、その年の7月には横浜クラブに転入会されたと同いました。そして、69年から数年間、お仕事のためアメリカ・ロサンゼルスに出向となり、したがって、70年の横浜クラブの設立40周年記念誌の集合写真に彼は入っておりません。

‘思い出’は山ほどありますが、そのいずれもが、殊のほか彼にご厄介をお掛けしたことばかりです。中でも忘れられないのは、79年10月、BF代表としてカナダ・アメリカを訪問することとなり、ご当地でのホームステイのイロハから、クラブへの公式訪問時の挨拶など、正に微に入り細にいたる忠告をいただいて事なきを得ましたが、特に思い出すのはクラブと区大会での挨拶文の原稿を作っていただいたことです。『これを読めばいいからね…。』とA4紙1枚に纏めてくれた原稿は、帰国するまで肌身離さず持っておりました。また、92年のオスロでの第60回国際大会の折は、当方が前年度区理事だった関係もあって、日本区からのオスロ訪問団の団長を命ぜられ、『よし、それならわしが ずっとそばにいて同時通訳するからね…。』と、ご夫妻共々にご参加いただき、それこそ彼らの咳払いまで通訳を…。と、正にかゆいところに手の届く有様に、感謝感激のひとつ時でした。東西に分かれる前の区大会の折には、奈良・京都・姫路・広島…。と、車での参加には 必ずご夫妻をお乗せし 道中共々 楽しみながらのお付き合いでした。



この写真は、60年10月の日本区東部地区大会と甲府クラブ10周年式の際の甲府・舞鶴庭園での集合写真からのもの、高杉さんが30代半ば、当方も入会2年目、この1枚をご家族葬の折に文代さまにお渡しすることができました。

奈良伝賞を受けられ、また横浜YMCAの最高の栄誉である‘奉仕の書’にもお名前を連ねてお出です。

60年近いお付き合いに思い出は尽きません。中国の北京郊外であった椿事、シンガポールでヘンリーシュー夫妻とのやりとり、ニューヨークのバッテリーパークでの出来事など…。

この上は、文代さまを始めご親族の皆さまの1日も早い平安とご多幸の訪れることを祈り、拙文に代えます。 加藤 利榮

(「甲府」に関する部分は、仙洞洞ヒストリアンにご教示いただきました。)

YMCA だより☆ 施設長・担当主事 長田 光玄
 踊場地区センターまつり ALL FOR SMILE

～♪みんな笑顔でハイタッチ♪～

2018年2月4日(日)に踊場地区センターまつりを実施しました。当日は爽やかな青空のもと1,900人近い来場者となりました。今年も近隣の団体、企業、店舗、個人の方々にご協力いただき無事終了することができました。近隣の小学校児童による「ソーラン節」で、道路を挟んで向かい側の美容室の駐車場をお借りし華々しくオープニングを飾っていただきました。通行人や車の運転手の皆さんもびっくりだったと思います(もちろん交通整理の方を配置し安全最優先で実施しました)。また、横浜市営地下鉄踊場駅を中心に2月22日(木)に「おどりばねこまつり」が開かれましたが、その先陣を切って踊場地区センターまつりの際に「おどりばねこまつり」のキャラクターで‘顔出しパネル’を作り皆さんに写真を撮っていただきました。

多くの方々のご協力のもと笑顔が溢れる1日となりました。



☆今月の歳時記から☆

‘曲水 きよくすい’ と ‘流水 りゅうひょう’

‘曲水’、三月三日に 庭園内の小さな流れに酒杯を浮かべ、上から流れてくる間に 詩歌を作り、もしそれができなかつたら、罰として杯を飲むという行事で、中世の宮廷や貴族階級の間で流行した風流に満ちた行事のことで、現在では太宰府天満宮で催される‘曲水の宴’が知られています。

曲水や草に置きたる小盃	虚 子
流觴の鳥ともならず行方かな	蛇 笏
はしり書する曲水の懐紙かな	青 々
曲水にのりて雅楽の調べかな	宏 子

次に‘流水’、豪壮な流水を見るのは、やはり春になってからで、北海道以北では 春先 氷が解けて海洋を漂流する流水を見ることができます。とどやあざらしやオットセイを乗せた大氷盤に出会うこともあります。網走沖では4月10日ごろには流水も消え、遅い春を待ち望むこととなります。

流水や宗谷の門波荒れやまず	誓 子
流水に傷む渚を雪つつむ	稚 魚
流水のどっと一夜に寄せて来し	幹 夫
もう空を映す余地なし流水来	光 芳

(午)



☆3月・4月のこよみ☆

- 3/3(土)～4(日) 次期会長研修会：東山荘・12:00
- 3/4(日) チャリティーコンサート：とつかYホール・15:30
- 3/6(火) 第80回Y-Y's協議会：関内中央YMCA・19:00
- 3/10(土) 第1例会(わかめ例会)：つぼみの家・17:00
- 3/11(日) 街頭募金：戸塚駅ペDESTリアンデッキ・10:30
- 3/12(月) BAPYチャリティーゴルフ大会：戸塚カントリー
- 3/20(火) 第2例会：湘南とつかYMCA/201号室・18:30
- 3/21(水) 東京グリーンクラブ45周年祝会・13:00
- 3/26(月) 湘南とつかYMCA運営委員会：403号室・18:30
- 4/24(火) 第1・2例会：竹の子例会・吉原邸・10:00
- 6/2(土)～3(日) 東日本区大会・沼津

～3月会合のご案内～

- ◇ 3月10日(土) 第1例会の振替え
 「鎌倉クラブ合同・わかめ例会」・つぼみの家
 17:00 開会・由比ヶ浜駅 16:45 集合
 会費：3千円
 (江ノ電・由比ヶ浜駅(2つ目)下車、踏切を渡り、200メートル直進・食堂「味楽」看板の前を左に入った右側の赤い屋根が目標です。)
 鎌倉市長谷2-4-2・☎0467・23・6339
- ◇ 3月20日(火) 第2例会・18:30～
 大事な相談をさせていただきます。
 ご出席のほどを宜しく…。

～HAPPY BIRTHDAY～

長田 光玄さん 3月19日
 吉原 訓さん 3月27日

【掲示板】

会 長

- ◎ 「沖縄YMCA55年史」が完成しました。
 △本年1月27日付で、A4版・外箱入り装丁
 △全171ページ・カラー写真多数
 △著者 知念一郎氏 ほか
 △ご一覽の価値が十分にあります。
 是非一度 手に取ってご覧ください。
 △クラブでは、加藤ワイズがお持ちです。
- ◎ 3月11日(日)・街頭募金の件
 △ペDESTリアンデッキにて10:30から開催される
 「仙台すずめ踊り」と同時刻に実施します。
 △直接、現地にてお待ちしております。
 △ご都合のつく方は、是非ご協力ください。
- ◎ チャリティーコンサート
 △‘Heart to Heart’、今年も その時期になりました。
 △チケットはクラブでまとめて確保してあります。
 △ご希望の方は、会長が書記までお申し出ください。

(後記)

会員の減少と高齢化が東日本区ワイズの衰退に直結して…、この危機感を何としよう…、まさに‘言うは易く 行は難し’です…。

(TK)